

情報誌 たかぎ



ホームページアドレス <http://www.vill.takagi.nagano.jp/> 電子メールアドレス info@vill.takagi.nagano.jp



夫婦の挑戦
『飯田下伊那一位の愛と技』

先月開催のJA畜産共進会で、野田原の小山清志さんが出品された2頭が最優秀賞（こなつ号）・特別優秀賞（やえ号）を受賞しました。

昨年、長野県代表として全国和牛共進会に出場された小山さん。4年後の全国大会出場に向けた挑戦がすでに始まっています。

今月号の主な内容

■ 広報たかぎ

- ・PHOTO特集（文化祭）……2・3面
- ・総合表彰式……4・5面
- ・村に寄せる作文紹介……6～10面
- ・除雪についてお願い……11面
- ・年金保険料控除案内……12面
- ・お知らせ版……13面

- 地域おこし協力隊だより……14面
- 椋鳩十記念館図書館だより……15面
- 保育園だより……16面
- 学校だより 中学校……17面
- 健康アップPPK……18面
- 社協だより ひなたぼっこ……19面
- くりんネットたかぎ……20面

2013
12
December



広報

たかぎ

2013・12 第342号

村の人口	6,482人(+4)
男	3,140人(+3)
女	3,342人(+1)
世帯数	2,039戸(+2)
(平成25年11月1日現在)	

編集 企画財政課／発行 喬木村役場 TEL 0265-33-2001 FAX 0265-33-3679
印刷 龍共印刷株式会社 (飯田市上郷黒田121-1)



宝入りもち投げ

総合文化祭

輝く未来へ地域の力を結集しよう —
喬木村総合文化祭が行われました。
したが、多くの方に来場していた



いいもの物産市



才能大会





柿丸くん・ベリー&ゴー



平成25年度 喬木村

— 三遠南信・リニア時代を見据え、

11月9日（土）～10日（日）に、
天候はあまりよくありませんで
できました。



作品展示



芸



平成25年度総合表彰式が開催されました

平成二五年一月九日、村の総合表彰式が福祉センターで挙行され、長年、村行政に多大な貢献のあった方々、村に寄せる作文コンクール入賞者、多額の浄財を村の振興のために寄付された皆様等の表彰状、感謝状が授与されました。

表彰

原 東彦 様
村議会議員として一六年間勤続され、村政の発展に尽力されました。

木下 壽雄 様
村議会議員として一二年間勤続され、村政の発展に尽力されました。

原 嘉俊 様

太田 忠 様

村議会議員として八年間勤続され、村政の発展に尽力されました。

切石 忠信 様

多田 一幸 様

大平 博文 様

選挙管理委員会委員として八年間勤務され、村政の発展に尽力されました。

原 光一郎 様

阿島区長として四年間勤続され、村政の発展に貢献されました。

木下 征義 様

大和知区長として四年間勤続され、村政の発展に貢献されました。

小澤 博 様

加々須区長として三年半勤続され、村政の発展に貢献されました。

大原 裕夫 様

伊久間区長として二年間勤続され、村政の発展に貢献

されました。

小池 和利 様
富田区長として二年間勤続され、村政の発展に貢献されました。

内山 岳彦 様
消防団員、副団長及び団長として消防団の統率、改革に尽力されました。

原 信男 様
商工会長として六年間勤続され、商工業の発展に尽力されました。

村に寄せる作文コンクール表彰

(小学生の部)

村長賞

飯島 彩水 様

優秀賞
喬木第二小学校六年

松澤 隼平 様

喬木第一小学校四年

佳作

松田 一輝 様

喬木第二小学校六年

新井 楓 様

喬木第一小学校五年

池田 昌音 様

喬木第一小学校三年

(中学生の部)

村長賞

大平 瑞季 様

優秀賞
喬木中学校二年

福澤 花菜 様

喬木中学校二年

佳作

市瀬 結 様

喬木中学校一年

大平 幸歩 様

喬木中学校一年

第一五回村に寄せる作文コンクールにおいて優秀な成績を収められました。

花壇コンクール表彰

最優秀賞

富田老人クラブ 様

優秀賞

馬場公民館 様

喬木第二小学校 様

努力賞

加々須公民館 様

南公民館 様

フラワーロード特別賞

田上川公民館 様

村長特別賞

農事組合法人一期屋 様

NPO法人たかぎ特別賞

喬木中学校 様

花いっぱい運動による村内の景観形成に貢献されました。

感謝状

(株)ヒタカセイコー

代表 上島 政尚 様

教育振興のため、第二小学校に多額の浄財を寄附されました。

天竜川ロータリークラブ

会長 上沼 昇 様

教育振興のため、中学校に楽器を寄贈されました。

日本禁煙友愛会 喬木支部

支部長 横前 兼雄 様

青少年健全育成対策として、また成人式の開催に際し、多額の浄財を寄附されました。

株式会社 はやし

代表取締役 原 和司 様

地域の発展、活性化と子育て支援のため、保育園新入园児に園児服を寄贈されました。

株式会社 マツザワ

会長 松澤 泰 様

交通事故防止、子育て支援のため、保育園新入园児に園児力バンを寄贈されました。



くりん草愛好会
会長 賜 洋子 様

くりん草祭り協力の御礼として、多額の浄財を寄附されました。

宮下 尚之 様

くりん草園に手作りの看板を寄贈されました。

寺谷用水土地改良区

理事長 池田 藤平 様

磐田用水東部土地改良区

理事長 永田 勝美 様

水源保全の御礼として米五俵を寄贈され、学校給食に活用しました。

原 久 様

村木・村花・村鳥を模った自作の花台と村の繁栄を願って達磨を寄贈されました。

原 利郎 様

小泉 正昭 様

下岡 利保 様

大山 照子 様

喬木ふるさと寄附金に、多額の浄財を寄附されました。

伝達表彰

(地方自治)

平成二五年秋叙勲旭日双光章

木下 征義 様

多年にわたり議会議員として地方自治の進展に尽力された功績により表彰されました。

長野県知事表彰

木下 征義 様

多年にわたり議会議員として地方自治の進展に尽力された功績により表彰されました。

全国町村議会議長会長表彰

原 東彦 様

多年にわたり議会議員として地方自治の進展に尽力された功績により表彰されました。

下伊那郡選挙管理委員会

連合会表彰

切石 忠信 様

多年にわたり選挙管理委員として地方自治の進展に尽力された功績により表彰されました。

(生活安全)

長野県警察本部長

長野県交通安全協会会長連名表彰

仲田 幸子 様

山内 正恵 様

知久万寿美 様

松澤 豊實 様

多田 恵司 様

交通安全協会理事として交通安全の推進に尽力された功績により表彰されました。

飯田地区防犯協会連合会

防犯功労者表彰

木下 文子 様

後藤美智世 様

丸山 洋行 様

生活安全指導委員として、また飯田少年警察ボランティアとして安心安全な地域づくり尽力された功績により表彰されました。

長野県交通安全推進本部長表彰

喬木村

長年にわたる交通安全推進活動により、交通死亡事故ゼロ二〇〇〇日を達成した功績により表彰されました。

(福祉)

長野県知事感謝状

小池 豊 様

民生児童委員として地域福祉向上に尽力された功績により表彰されました。

長野県民生児童委員協議会表彰

市瀬 紀子 様

民生児童委員として多年にわたり地域福祉向上に尽力された功績により表彰されました。

チヨダ地域保健推進賞

喬木村保健福祉課保健師

特定健診受診率・指導率目標値達成の活動と取り組みに尽力された功績により表彰されました。

長野県薬物乱用

対策推進協議会表彰

大崎 悦雄 様

県薬物乱用防止指導員として、相談事業や啓発活動に尽力された功績により表彰されました。

(教育文化)

長野県社会教育委員

連絡協議会表彰

小澤 敦子 様

吉澤 章夫 様

社会教育委員として長年にわたり社会教育活動の発展に寄与された功績により表彰されました。

長野県公民館運営協議会

公民館活動推進功労者表彰

牧内 恵子 様

本館体育部員として公民館活動推進に尽力された功績により表彰されました。

長野県市町村教育委員

連絡協議会表彰

木下 平吉 様

原 俊恵 様

教育委員として七年間地方教育行政の進展に尽力された功績により表彰されました。

満88歳(采寿の祝)表彰

仲田 久 様 市瀬富美代 様

片桐 孝郎 様 松島 勝子 様

土井 作子 様 松澤 さち 様

仲田伊都子 様 池田いよ子 様

本山 榮信 様 後藤 美里 様

仲田 静男 様 木下 米子 様

土井サトエ 様 牧内カヲル 様

市瀬 愛子 様 大原 明子 様

市瀬 としみ 様 増田 功 様

市瀬 としみ 様 福澤ひろ子 様

東原 美寅 様 木下 シマ 様

大平 豊務 様 新井 喜好 様

大平 ミサヲ 様 桐生 勉 様

大平 ゆき 様 田中 ふ志 様

大平 あや 様 木下 金一 様

松永 惇 様 木下 昌 様

大平 重春 様 多田 弘人 様

小林 文 様 小池 政一 様

有賀タミ子 様 横前 栄恵 様

吉川 照子 様 山本 幸子 様

小澤 太郎 様 山本 孝 様

福澤 政子 様 山本 孝 様

西島 進 様 多田 一志 様

矢澤やす子 様 多田 文 様

田切 重治 様 山上 一 様

田切 俊子 様 内山あき子 様

池田 ひで 様 筒井 五介 様

須田 秀子 様 内山きよえ 様

原 八郎 様 牧内 寛敬 様

原 弘 様 村山たつ子 様

市瀬 久子 様 宮下 國枝 様

塚原 忠美 様 平岩 美知 様

鈴木 依 様 菅沼 明子 様

第15回 村に寄せる 作文コンクール 受賞作品

中学生の部 村長賞

将来の喬木村

喬木中学校二年 大平 瑞季



スイーツ



もし私が村長だったら、様々な人が喬木村に来てくれるように、もっと特徴的なものがある村にしたいです。

例えば、今の喬木村の特産物はイチゴで、村のキャラクターにも使われていますが、ただイチゴを作って売るのではなく、喬木村で加工してショートケーキやロールケーキ、カップケーキなどのデザートにして、もっと積極的に売り出していきたいです。そうすれば、もっと色々な人、特に女性客が増えると思います。

そして、もう一つ有名な柿を使ったデザートも作って売れば、年配のおばあちゃんなども興味を持って買っていくてくれると思います。これで、子供から大人まで興味を持ってくれ、家族連れでやって来てくれる人が増えると思います。

さらに、これとは別にもう一つ、TAKAGIの頭文字、「TKG」とかけて、「たまごかけごはん」を有名にするのもいいと思います。自分達で鶏を飼って、喬木村だけの特別な卵を産ませて販売し、たまごかけごはんにして食べてもらいます。また、最初に言った、イチゴや柿のデザートなどに使うのもいいと思います。そして、

これらを喬木村のきれいな景色を見ながら食べられるような場所をつくりたいです。

イチゴや柿を使ったデザートを考えて作ったり、喬木村だけの卵を産む鶏を育て上げたり、さらには食事をする場所をつくったり、どれもとても大変で、お金も手間も時間もかかるとは思いますが、どれか一つでもいいので出来ればいいと思います。

最後に、私が書いたことでなくても、なにかで喬木村が有名になって、来てくれる人が多くなっても、喬木村の自然豊かな風景は変わってほしくないので、来てくれた人達に呼びかけたりして、環境の美化に取り組んでいきたいです。また、私の学校ではゴミ拾い登校があるので、地区の行事ではゴミ拾いをするのもあるので、そういう取り組みも続けていきたいです。

これからのことで来てくれる人が増え、なおかつ、自然豊かなままの喬木村であってくれたら、とても良い村になると思います。

小学生の部 村長賞

未来の喬木村の農業

喬木第二小学校六年 飯島彩水



私は将来そして今、喬木村に農業を中心とした仕事を増やしてほしいです。

理由は今、ニュースでも聞きますが日本の農業を行っている人のほとんどが高齢者ということです。そして若者が農業を行わないと、喬木村そして日本から農業が無くなります。私は喬木村の農業を守っていききたいです。

私が思う喬木村の農業を守っていく方法の一つ目は、「若者に農業の楽しさを伝える」と言うことです。今の若者には農業というイメージは「つらい」「お金がかかる」というイメージがあります。その時は農業の楽しさを伝えていけるといいです。

例えば、「農業は作った時の達成感が良い。」「食べても食べた時の達成感が良い」「食べても食べた時の喜びがうれしい」など若者に農業をやることの楽しさ、喜びを実感できるといいです。そうすればつらくなってもこの喜びのために頑張りたいと思う気持ちが農業を続けて出来るきっかけになると思うからです。

二つ目の方法は、自分の子どもも子孫に伝える方法です。自分の子どもといっしょに庭があれば庭園を作り野菜を

育ててみるといいと思います。庭が無い場合はくだもの狩りなどでしゅうかくの体験をしてもいいと思います。そうすれば農業の楽しさを学び、喬木村の食べ物の特産品、名物を調べて喬木村を知るきっかけにもなります。また、将来農業を職業にすることもできます。そして子どもも子どもへ、そしてその子どもへと子孫に農業を伝え守っていくことができると思います。

私は農業を中心とした仕事を増やしてほしいです。農業をする、または職業にすることで喬木村、もつと見方を大きくすると日本の農業を守っていくことにつながります。

今、都会に出て行く人がとても多くなっていると思います。私は都会に出るのもいい事だとは思いますが、それが喬木村の人口が減り、「農業」という大切な伝統が残されないのは悲しいです。私自身も「農業」という伝統を守る活動を、自分の出来る限りのことを行っていきたいと思います。



全校田植え

中学生の部 優秀賞

もし私が村長だったら

喬木中学校二年 福澤花菜



もし、私が村長だったら、実施したいことがたくさんあります。その中でも、三つ紹介します。

まず、一番最初にやりたいことは、たくさんの花を育てることです。村長自ら花を育てることによって、村の人々もそれを見て「私もガーデニング、やろうかな。」と、思つて花を育ててもらいたいです。

花は私たちの生活をより一層明るくしてくれます。そんな花を是非たくさん取り入れ、明るく美しい喬木村にしたいです。

次に、阿島傘作りを一般の人でもできるようにしたいです。

年々、阿島傘を作ることができる人は、減少してきている様ですが、この大切な喬木村の文化を、子孫に伝えるためにも、こういう取り組みが大事になってくると思っています。さらに、喬木村民だけではなく、村外、県外、国外から来た人にもメリットがあります。自分で絵をかいたり、色をぬつたりしてアレンジすれば、世界で一つだけの傘が出来ます。きつととても良い思い出になると思います。阿島傘は世に広まり、大切な文化を守ることで、まさに一石二鳥だと思います。

最後に、たくさんの人々に椋鳩十先生の本を読んでもらうことです。椋鳩十先生の本は主に「動物の愛」に注

目して書いたものです。そういう物語を是非、年齢、性別に関係なく、様々な人に読んでもらいたい。

人や動物の命の大切さを理解し、人や動物たちを愛することができるようになってほしいです。その他にも、「椋鳩十ふれあい散策路」という、喬木村の中の美しい景色の場所を観て回ることが出来る地図も発行されます。

そういうのを、もっとたくさんの人に配りたいです。私も一度、その地図通り、父と一緒にいろんな所を回りました。感動しました。特に私が心に残っている場所は、信州サンセットポイント百選の一つである夕日ヶ丘公園です。

ちょうど夕暮れだったので、夕日が風越山に沈むところでした。結構長い距離を歩いて来て、疲れも見えていましたが、この景色を見て一気に吹き飛びました。いろんな人にこの景色を見てもらいたいと思いました。

この三つが私が村長になって一番実施したいと思う内容です。今のままの喬木村でもすてきだと思いますが、その良さをもっと生かして、もう一歩進んだ新たな喬木村を喬木村のみんなの手で、つくり上げていきたいです。



阿島傘

小学生の部 優秀賞

もし自分が村長だったら

喬木第一小学校四年 松 澤 隼 平



川遊び

もしぼくが村長だったら、毎年いちごの時期しか県外からお客さんが来てくれなくて喬木はともさみしいから、春も夏も秋も冬もずつとお客さんが来てくれて、いつも喬木がにぎやかだとぼくもとてもうれしいので、そうするにはどうすればいいか考えました。

まず考えたのは春です。春といえば喬木の名物いちごです。いちごがりにはたくさんの方が来てくれるけど……ついでに川で遊びたいなと思っている人をたまに見かけます。

でも、今の川は草の根や草の切りかぶがあり遊べません。お客さんだけではなくぼく達もこわくて遊べません。なので草をしっかりときれいになり、ゴミや草の切りかぶを拾ったりして、ぼく達もいちごがりに来たお客さんも遊べるようにしたいです。

次に考えたのは夏です。夏は一番長い休みなので、家族で喬木村に来てはんごうすさんをしてカレーを作ったり、近くにある川で魚のつかみ取りをして食べたりできるキャンプ場を作りたいです。ほかに水遊びのできる公園も作りたいです。

理由は小さい子どもでも安心して水遊びが出きるからです。この自ぜんゆたかな喬木村に公園ができればもっと人も集まると思います。とくに小さな子どもづれの家

族にはピッタリだと思います。

次は秋です。秋は喬木の名物まつたけやリンゴなどの秋の味かくです。まだまだたくさんのお客さんに来てもらえるように、新せんなくだ物や野菜がすぐに買える道の駅のような物を作りたいです。ここではクリンソウを見れる広場があったり、クリントンのお肉を食べれるレストランを作れば、喬木村の事をもっと知ってもらえるのもつとにぎやかな村になると思います。

次に冬を考えました。

冬はとても寒い時期なので喬木村に温せんを作りたいです。理由は温せんがあればお年よりの人達も楽しめると思うからです。温せんなら赤ちゃんからお年よりまでみんなが入れるので、お客さんもたくさん来てくれると思います。

そして、温せんだけじゃなくマツサージをして体のつかれをとってもらえる温せんにしたいです。

最後に一年中全部を通して考えました。考えてみるとプールや遊園地も作りたいです。プールはふつうのプールやスライダー、温水プールなどを作れば一年中人が来て遊んでくれると思います。

遊園地は一年中人が来ると思うので、夏げん定アトラクションや冬げん定アトラクションなどを作れば、その



ような物を目的で来る人も
いると思つので作りたいです。
他にも木でトンネルを作り、
昼は緑のきれいなトンネル
だけど、夜はきれいに光る電
球でかざつて、落ち着いて歩
けるような工夫も作りたい
です。

最後に作りたいたいののはホテ
ルです。ホテルの部屋からは
喬木のきれいなしげんが見
える、きれいなホテルを作り
たいです。

喬木村も今のようない工夫
をすれば、もつと人が来てく
れてにぎやかになると思い
ます。でも喬木の緑はなくし
ません。だって喬木の緑はほ
く達の自まんだからです。ほ
くが村長になったら、喬木
の緑を大切にしながら赤ちゃ
んからお年よりまでたくさ
んの人が楽しみ、また来たい
と思つてもらえてたくさん
のお客さんが来る村にし
たいです。

平成26年用 年賀状 が完成しました!!

毎年村内外の皆さまよりご好評いただいております、村オリジナル年賀はがきの平成26年版が完成しました。

今年のデザインはリニアルート決定に合わせ、「ベリー&ゴー」がリニアにまたがっているデザインとなっています。

1枚50円にて販売しておりますので、村内販売店にてお買い求め下さい。

※限定一万枚となっております、お早めにお求め下さい。



シール 1シート 100円



ストラップ 各 300円

ベリー&ゴーグッズ
好評販売中

好評いただき売り切れとなつておりましたストラップに合わせ、グッズを増やしてほしいとの声に応え、新たにシールも作成しました。
役場窓口にて販売しております。

ふるさと寄付金を ご寄付いただきました

名古屋市にお住いの菅沼章さん（六七）からこのほど、村に一〇〇万円のふるさと寄付金をご寄付いただきました。

菅沼さんのお父さん・芳保さん（大正元年生まれ）が富田の出身で、旧制中学を卒業後、名古屋市の企業へ就職（日本碍子）。高森町出身の奥さんと三人のお子さんをもうけ、八八歳でお亡くなりになったそうです。

今回、遺産等を整理した中から、息子さんである章さんが、父・芳保さんの大切にしていたふるさと喬木に寄付をしたいと役場を訪れてくださいました。

七〇歳を過ぎても同窓会に参加するため帰郷するなど、喬木村に思い入れを持っていたとのこと。愛知県の長野県人会にも参加して活動していました。

章さんも幼い頃喬木村を訪れ、お父さんと天竜川でザムシをとったりしたことが思い出に残っており、「父は喬木村をとっても大切に思っています。そんな父のふるさとで役

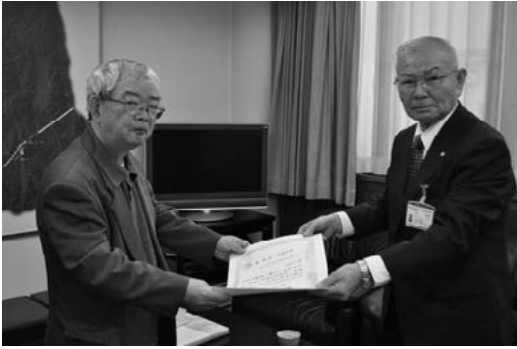
立ててもらえれば」との思いで、今回ふるさと寄付金に至ったそうです。

就職の折も村の仲間を誘って一緒に行くなど面倒見の良方だったそうで、そんなお父さんを尊敬する気持ちから今回の寄付も思い立ったとのこと。

何十年も村を離れていても、ふるさと喬木を思っていた菅沼さんの大切な浄財をご寄付いただきました。

○問い合わせ先

喬木村役場 企画財政課
☎ 33-5129



冬期 村道の除雪融雪についてお願い

建設課 建設係
☎ 33-5128

村では長野県の基準に準じ、積雪がおおむね十センチに達した場合は、左図のとおり指定された路線を業者により、朝の通学・通勤時間までに除雪作業を行います。除雪にあたって、住民の皆さんに次の事をお願いいたします。

- ① 道路の除雪作業により各戸の出入り口をふさいでしまうおそれがありますので、その場合は再度除雪をお願いいたします。
- ② 除雪された道路に軒先などの雪を出されますと圧雪となり非常に危険ですのでお止めください。
- ③ 雪が降りますと、道路沿いの竹や木が倒れ交通の妨げとなるおそれがありますので、事前に所有者の方は伐採をお願いいたします。竹や木が倒れた場合、交通確保のためやむを得ず許可無く伐採する場合がありますがご理解をお願いします。
- ④ 水路に雪を投入されます

と、下流で水があふれてしまい被害を及ぼすおそれがありますのでお止めください。

ありますので、地区の役員の方は必要数をお申し出下さい。冬季の道路は、日陰部や橋の上など雪が降っていないくても凍結している場合がありますので特に注意してください。

⑤ 路上駐車は除雪作業の妨げとなりますのでお止めください。

⑥ 通学路の除雪は地域の方とPTAの方で協力して行っていくようにしてください。

凍結防止剤は、地区の公共施設や村内道路へ設置してある塩カルボックスへ常備してありますので、必要なおきにお使い下さい。凍結防止剤に不足が生じましたら役場に用意して



太線の道路が除雪対象道路です

国民年金保険料は 社会保険料控除の対象になります

支払った全額が
所得控除の対象

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税等の社会保険料控除の対象となります。

社会保険料控除とは、自身自身の社会保険料(国民年金、国民健康保険、健康保険、厚生年金保険など)を納付したとき、または、配偶者やその他の親族の負担すべき社会保険料を納付したときに受けられる所得控除のことをいいます。

申告できる金額は、年間に納付した社会保険料の金額(給与から天引きされた金額も該当します)です。

なお、年末調整の申告においては、給与から天引きされた社会保険料(健康保険、厚生年金保険など)は、事業所で一括して計算しますので、ご自身が申告書に記入する必要はありません。事業所が把握することができない、ご自身が納付した社会保険料(国民年金、国民健康保険等)を

申告書に記載してください。

年末調整や確定申告の手続きで国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、今年一年間(一月一日から一二月三十一日まで)に納付(納付見込みを含む)した国民年金保険料を証明する書類の添付等が必要です。

なお、年末調整・確定申告の所得税の申告を行わなくても市区町村民税の申告を行う場合には、市区町村民税の申告の際に、この控除証明書が必要となる場合があります。

社会保険料控除証明書を 毎年一月初旬に送付

このため、生命保険会社等が発行する控除証明書と同様に、一年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ)が、日本年金機構から毎年一月初旬に送付されます。大切に保管しておいてください。

証明内容は本年一月から九月三〇日までに納付された国民年金保険料額と、年内に納

付が見込まれる場合の納付見込額です。

納付忘れなどがある場合も、年内に納付すれば、今年分の控除として申告することができます。万一、控除証明書を失くしてしまった方は再発行することができます。

年の途中から国民年金に加入した場合など、一〇月二日以降に今年初めて保険料を納付する方については、翌年二月初旬に同様の証明書が送付されますので、平成二五年中に国民年金の保険料を納付した方全員にこの証明書が送付されます。

扶養家族分も納付した方は

また、国民年金保険料は、被保険者本人だけでなく、その世帯の世帯主及び配偶者も連帯して納付する義務があります。ご家族の国民年金保険料を納付した場合は、その納付額の全額が納付した方の所得税等の控除対象となりますので、このような場合は、年末調整等の手続きの際にご自身の社会保険料の額と合算して申告してください。この場合は、ご家族分の証明書も申告する方の申告書に添付する必要があります。

平成25年度 村発注工事請負契約一覧(9~10月)

* 100万円以上のもの

番号	事業名	箇所名	契約方法	契約金額	契約日	請負業者名
1	平成25年度村単道路改良工事	村道546号線 田本平	指名競争入札	2,257,500	H25.9.17	(有) 松島土建
2	平成25年度村単道路改良工事	村道907号線 氏乗	指名競争入札	1,617,000	H25.9.17	中川建設(有)
3	平成25年度村単道路維持工事(側溝整備)	村道2号線阿島町	指名競争入札	5,911,500	H25.9.17	大平建設(株)
4	平成25年度喬木簡易水道配水管布設工事	両平 地籍	指名競争入札	2,415,000	H25.9.24	野島建設(株)
5	平成25年度喬木村第二公民館解体工事	富田地区	指名競争入札	10,395,000	H25.9.27	神稲・原特定建設工事企業体
6	平成25年度喬木村デジタル同報系防災行政無線設備設置工事	一円	指名競争入札	325,500,000	H25.9.30	株式会社国際電気長野営業所
7	平成25年度保全松林緊急保護整備事業	村内全域	指名競争入札	5,880,000	H25.10.1	飯伊森林組合
8	平成25年度両平地区高齢者支えあい拠点施設建築工事	6808-1(両平地区)	指名競争入札	30,450,000	H25.10.8	(株) 原建築店
9	平成25年度村単道路維持工事(法面保護)	村道683号線伊久間	指名競争入札	5,250,000	H25.10.18	野島建設(株)
10	平成25年度村単道路維持工事(路肩修繕)	村道115号線阿島北	指名競争入札	2,415,000	H25.10.21	大平建設(株)
11	平成25年度村単道路維持工事(側溝整備)	村道1号線加々須 桃添	指名競争入札	1,995,000	H25.10.17	(有) 松島土建
12	平成25年度村単道路維持工事(側溝整備)	村道809号線大和知	指名競争入札	1,575,000	H25.10.21	中川建設(有)
13	平成25年度村単水路改修工事	伊久間桶門前 伊久間	指名競争入札	6,300,000	H25.10.18	野島建設(株)
14	平成25年度喬木村南部地区防災拠点施設建設工事	富田地区	指名競争入札	113,400,000	H25.10.30	神稲・原特定建設工事企業体
15	平成25年度防災・安全交付金事業 落石対策工事	村道5号線 上平	指名競争入札	9,030,000	H25.10.30	(有) 松島土建

11月の村税等

	納期限	口座振替日
国保税 (第8期)	12月2日 (月)	11月25日 (月) ◎口座振替の方は預金の残高確認をお願いします。
介護保険料		
後期高齢保険料		
保育料		
上下水道料		

幸さんが十月一日より民生児童委員に委嘱されました。担当の地区は帰牛原となります。担当家庭などでお困りのことがありましたらお気軽に相談ください。



橋木村 二八〇五番地(帰牛原一)の羽生正

新しい民生児童委員の紹介



宝くじの助成により区・自治会へ四つ折り式担架とハイパワーライトを配布しました。平成二五年度公益財団法人長野県市町村振興協会の助成により、四つ折り式担架二〇台、ハイパワーライト二六台を購入し、各区、自治会等に配布しました。有事の際の備えとして保管をし、訓練などにもご活用いただきたいと思っております。



12月の健康体操教室

次の各会場でいきます。どなたでも気軽にご参加いただけますので、是非お越し下さい。



対象地区	会場	開催日	開催時間
北	北コミュニティ消防センター	12/4、12/18	午前10時
郭・寺の前	第一公民館	12/6、12/20	午後1時半
帰牛原・加々須	帰牛原消防センター	12/2、12/16	午後1時半
町	阿島傘伝承館	12/11、12/25	午後1時半
南	南農事集会所	12/11、12/25	午前10時
馬場・両平・伊久間	福祉センター	12/9	午後1時半
上平	上平集落センター	12/13、12/27	午後1時半
田上川	田上川消防センター	12/2、12/16	午前10時
富田・大和知・氏乗	富田陶芸館	12/9	午前10時
大島	大島公民館	12/4、12/18	午後1時半

○筋力アップ体操教室

どなたでもご参加いただけます。

開催日	会場	開催時間
12月14日(土)	福祉センター2階	午後7時半
12月24日(火)	福祉センター2階	午前10時半

問い合わせ先 役場 保健福祉課 包括支援係 ☎33-1120

月日	12月2日	12月11日
曜日	月	水
時間	10:00~11:30	13:30~15:30
会場	豊丘村役場 保健センター2階	
対象所得	営業・不動産	農業

右記の他に別日時で、南信州・飯田産業センター、高森町・松川町等でも予定されていますので、下記に問い合わせ

平成25年分所得税青色申告決算説明会について

借金に関するトラブルで、一人で悩んでいませんか？ 弁護士・司法書士による多重債務者無料相談会が開催されます。借金問題でお困りの方は、この機会に相談窓口へお出かけください。面談は予約制で行いますので、事前に以下の予約先へお

多重債務相談会

電話ください。

◎※予約は十一月二十六日(火)から十二月九日(月)までの土・日曜日を除く午前八時三〇分〜午後五時の間に受け付けています。

○日時

十一月一日(火) 午前一〇時〜午後五時

○会場

(予約・問い合わせ先) 飯田消費生活センター (飯田市美術博物館隣)

☎24-8058

せ下さい。

○問い合わせ先

飯田税務署 ☎22-1167 (直通)

12月の結婚相談日

○日時

十一月二日 土曜日 午後七時〜午後八時

○場所

福祉センター第一会議室 ※相談日に関わらず、随時左記にて結婚についてのご相談を受け付けております。

○問い合わせ先

●橋木村役場 保健福祉課 福祉係 ☎33-5123



地域をかえる力になろう

地域おこし協力隊だより

vol. 5

協力隊ではこんなことを募集しています！

「クリスマスお料理教室」を開催します

気がつけば、あと1ヶ月でクリスマス!!
 今年のクリスマスパーティーメニューはもうお決まりですか?
 とうしようかな〜とお悩み中のアナタ!
 ぜひ お越しください♪



日 時：平成25年12月21日(土) 午前10時30分～午後3時
場 所：たかぎ農村交流研修センター内調理室
料 金：無料
定 員：申込み順で先着10名
申込方法：たかぎ農村交流研修センター(☎33-5126)まで、お電話下さい。
担 当：地域おこし協力隊 草柳(くさやなぎ)

「わしゃほ」のおやつコンテスト in たかぎ が開催されます

昔から「わしゃほ・・・我が家」で食べている「おやつ」を教えてください！

- ①応募いただいた作品は、選考委員によって数作品が選出され、来年2月16日に開催される「ふるさとづくりフォーラム」において、参加者に投票して頂き、各賞を決定します。
- ②応募点数の制限はありません。
- ③優秀作品の中から製造販売、または普及を検討します。

応募締切：2013年12月31日

詳細はたかぎ農村交流センターまでお問い合わせください。

応募の際は、専用の応募用紙(役場、またはたかぎ農村交流センターにあります)に必要事項を記入して応募して下さい。

昔から我が家に伝わる、おばあちゃん、お母さんが作ってくれた自慢のおやつ。そんなおやつを一同に集めたコンテストを開催することになりました。ぜひ、皆様からの多くの応募をお待ちしております。



椋鳩十記念館 だより

第89号

椋鳩十記念館・記念図書館 TEL 33-4569 FAX 33-4599

『第26回椋鳩十夕やけ祭』 11月24日(日)開催

第26回 椋鳩十夕やけ祭

日時 11月24日(日)
13:00~16:00

場所 喬木村福祉センター2階 多目的ホール

- ◇開会行事(13:00~)
- ◇第26回椋鳩十賞読書感想文コンクール表彰式(13:30~)
・表彰式 ・受賞作品代表の朗読 ・講評
- ◇記念講演会(14:30~)



講師 畠野洋子 さん
(児童文学研究者・椋鳩十文学研究者・松風会事務局長)
演題 「椋鳩十が行った農村の革命」

畠野 洋子(はらの ひろこ)さんのプロフィール
鹿児島県高志町の加賀川に生まれ、1960年、大阪教育大学卒業。卒業後、「椋鳩十研究」を初めて取り上げ、正確な椋鳩十年譜を作り上げた。卒業後は、鹿児島県内の中学校勤務の傍ら、ポプラ社の『椋鳩十全集』の編集に参加。かつての「椋鳩十」実行委員会や加治木高等学校の椋鳩十研究部の研究部長と担任、担任、副校長の専門委員、加治木高等学校の主任委員、松風会(椋鳩十研究会)を立ち上げ、事務局を務める。椋鳩十の夢を形にしている『お』(著)、『椋鳩十 日本児童文学界(日本の児童文学の発展)』(共編著者、編49頁)、月刊『子どもの本棚』(椋鳩十特集) (日本子どもの本研究会 第2号) などがある。

- ◆主催 喬木村 喬木村教育委員会 椋鳩十記念館・記念図書館
 - ◆共催 喬木村公民館 喬木村保育園 喬木第一小学校 喬木第二小学校 喬木中学校 喬木小中学校PTA 椋鳩十顕彰会 こども遊園地 児童クラブ
 - ◆後援 信濃毎日新聞社 長野県教育委員会
- 【お問い合わせ】
椋鳩十記念館・記念図書館 TEL 33-4569・FAX 33-4599



26回目を迎えた『椋鳩十夕やけ祭』が、11月24日(日)の午後1時から喬木村福祉センターにて開催されます。読書感想文の表彰式では、今年から椋鳩十賞の受賞作品を2名の代表者に発表していただきます。小学校3・4年生の部では松下陽香さん(喬木第二小4年)と一般の部では竹松 円さん(赤穂高校3年)です。

午後2時30分からは鹿児島から畠野洋子さんをお迎えしての記念講演会です。

畠野さんは、中学1年生で読んだ「月の輪グマ」が忘れられず、大阪教育大学の卒業論文では「椋鳩十研究」を初めて取り上げ、正確な椋鳩十年譜を作り上げました。

中学校教師になった後も、椋鳩十が愛した屋久島への赴任を希望して島に渡りました。屋久島では「片耳の大鹿」に出てくるような嵐を経験したというエピソードもあります。

椋鳩十先生の愛弟子でもあり、平成6年には椋先生の奥様の紹介で「夕やけ祭」の記念講演会の講師として来村しています。(旧姓は大原洋子)ポプラ社の『椋鳩十全集』の編集等にも参加。教員生活退職後は、松風会(椋鳩十顕彰会)を立ち上げ、事務局長を務めています。

講演会では「椋鳩十が行った農村の革命」と題して、図書館人としての椋鳩十の他、加治木高等女学校時代の教え子が語る椋鳩十についてもお話いただけるものと思います。

お誘い合わせの上福祉センターへお出かけください。

第26回椋鳩十賞読書感想文コンクール 応募ありがとうございました。

今年も村内の小・中学校をはじめ、たくさんの応募をいただきました。応募数の合計は451点でした。「椋鳩十賞」と「優秀賞」は次のとおりです。「奨励賞」は55点でした。詳しくは喬木村のホームページをご覧ください。

【椋鳩十賞】

小学校1・2年の部	羽生 彩華 (喬木第一小1年)	「ちえをつかっていきて」
小学校3・4年の部	松下 陽香 (喬木第二小4年)	「心の中の思い」
小学校5・6年の部	後藤あゆ美 (西春近南小6年)	「勇気あるやさしさは」
中学生の部	矢野 親良 (信大附属長野中2年)	「ナチの生き方」
一般の部	竹松 円 (赤穂高校3年)	「山の恋を読んで」

【優秀賞】

小学校1・2年の部	伊藤泰太郎 (喬木第二小2年)	「強いうさぎのおかあさん」
小学校3・4年の部	胡桃澤彩音 (喬木第一小4年)	「山のぬしを読んで」
小学校5・6年の部	丸山康太郎 (松川中央小5年)	「大造じいさんとガンを読んで」
中学生の部	渡邊 真衣 (信大附属長野中2年)	「王者と孤独」
一般の部	矢野 太秀 (須坂市)	「山窩に見る任侠の世界」

村民ギャラリー展のお知らせ

- 夕やけ祭企画展「椋鳩十の俳句と書」 11月19日(火)~29日(金)
- 「手塚 俊尚 作品展」 11月30日(土)~12月15日(日)
- 「光のアート展」 12月17日(火)~26日(木)

【平成26年度 ギャラリー展の募集】

平成26年4月~27年3月まで 椋鳩十記念館ギャラリーで個展(団体展も)を開催しませんか!
期間は2週間程度で。展示費用無料です。(問い合わせは椋鳩十記念館 ☎33-4569まで)

北保育園



「お家の人と一緒に粉やチーズをこねて、焼きたてのチーズもちパンを作りました。」

土曜参観日



北保育園・中央保育園・南保育園
保育園だより

No.50



中央保育園



お父さんやお母さんと一緒に
「じゃんけん列車」をしました。

南保育園



お父さん・お母さんカメの背中ののって、
うれしいね!

親子運動遊び



10月26日土曜参観日 各保育園での参観後、中央社会体育館で三園合同親子運動遊びをおこないました。
講師：運動保育士 宮澤優紀先生
運動遊びによる様々なメリットのお話をお聞きしながら、親子で運動遊びを楽しみました。

学校だより

No. 159

喬木中学校

第48回青風祭

大成功!

結 束 ～巻き起こせ青い風 205の輝きと共に～

9月27・28日に行われた青風祭は、全校生徒一人一人が輝き、大きな感動と達成感を得ることができました。特に、学友会を引っ張ってきた3年生にとっては、忘れがたい大きな思い出となりました。支えてくださった多くの皆様に感謝し、1・2年生に今後を託しながら幕を閉じました。



(開祭式)



(アルミ缶アート)



(青風の躍動)



(総合的な学習)



(運動会)



(吹奏楽部)



(歌声発表会)

健康アツポPPK

保健福祉課

電話(直通) 33-5125

FAX 33-3679

今月のテーマ

インフルエンザ予防接種 を受けましょう

【健康推進係】

1月～3月にかけてインフルエンザの流行の時期となります。ワクチンから十分な効果を得られる期間は接種後約2週間～約5ヶ月間ですので、流行に備え毎年12月までに予防接種を受けましょう。また、高齢者や子ども、持病のある方は重症化する恐れがあります。家族で予防対策に取り組みましょう。

高齢者インフルエンザ予防接種

65歳以上の方又、60歳以上64歳以下の一部の方※は自己負担2,000円で接種を受けることができます。インフルエンザで亡くなる方のほとんどは65歳以上の高齢者です。高齢者は免疫機能が弱く、肺炎などと合併症が起き重症化する危険性も少なくありません。早めの対策に心がけましょう。

※心臓、腎臓、又は呼吸器の機能、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に一定の障害を有する方

①飯田下伊那の医療機関へ予約をします。

接種の方法 ②すでに配布している予診票を持って接種を受けます。

③接種費用2,000円を窓口へ支払います。

かからない・うつさない対策

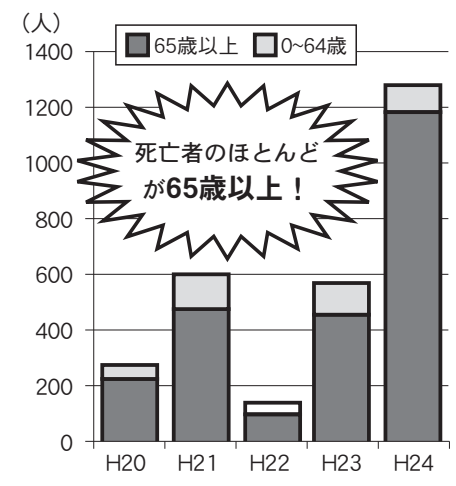
予防の基本

- マスク ○うがい ○手洗い ○部屋を暖かく
- 加湿 ○流行中は人混みを避ける

*インフルエンザワクチンは、そのシーズンに流行するウイルスの種類を予測して作られるため、ウイルスの異変等が起これば完全には防ぎきれません。かからない・うつさないために、日頃から基本的な予防をしましょう。

インフルエンザによる死亡者数

(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)



厚生労働省 「人口動態調査」より

もしかしてインフルエンザ? 下のような症状がある場合は早めに受診を受けてください。

- 倦怠感、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身症状がある
- 38度以上の熱がある
- 悪寒が強い
- 急激な症状の悪化



お子さんの 予防接種

打ち忘れは ありませんか?

子どもの定期接種は対象年齢内であれば公費(無料)で受けることができます(右記一覽参考)。接種履歴を母子手帳等で確認し、未接種のものがないか確認しましょう。

ポイント①

H25年度からヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチンは新たに定期接種となりました。(これらはH22年度からH24年度まで全額補助でした。)

ポイント②

現在、子宮頸がんワクチンは積極的勧奨の差し控えにより積極的におすすめをしていますが、希望者は無料で受けることができます。

ポイント③

ワクチンにより決まった接種間隔と回数があります。

ご不明な点はお問い合わせください。

予防接種名	回数	対象年齢
BCG	1回	1歳に至るまで
ヒブ(Hib)	接種開始時期により異なる	生後2ヶ月以上、5歳に至るまで
小児用肺炎球菌		生後2ヶ月以上、5歳に至るまで
四種混合*(ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ)	初回3回 追加1回	1期: 生後3ヶ月～7歳6ヶ月に至るまで
三種混合*(ジフテリア・百日せき・破傷風)		
不活化ポリオ*		
二種混合(ジフテリア・破傷風)	1回	2期: 11歳以上13歳未満 小学6年生で集団接種をします。
麻しん・風しん混合(MR)	1回	1期: 1歳～2歳に至るまで
	1回	2期: 小学校就学前の1年間
日本脳炎	初回2回 追加1回	1期: 生後6ヶ月～7歳6ヶ月に至るまで
	2期1回	2期: 9歳以上13歳未満
	H7.4.2～H19.4.1生で未接種の方	4歳以上20歳未満
子宮頸がん予防ワクチン	3回	小学6年生～高校1年生相当の女子

*「四種混合」又は「三種混合とポリオ」のどちらかで最後まで接種します。

社協だより ひなたぼっこ



社会福祉法人 高木村社会福祉協議会 電話 33-4567 / fax 33-4619

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします 赤い羽根共同募金配分金事業としてこのような事業が行われています



地域交流事業
いいだ人形劇フェスタ高木公演とハロウィン



ボランティア育成事業
地域の居場所縁側づくり講座



高齢者事業 稲穂会（一人暮らし高齢者の集い）



障がい者事業 希望の旅

希望の旅 クリスマス会のお知らせ

今年はひょうたんを使ったクリスマスのランプを作ります。またお菓子作りボランティアさんによるおいしいデザートもあります。お楽しみに！

【日時】 12月15日（日） 11:00～

【場所】 デイサービスセンター

【対象者】 下記に該当する方で、介護者と一緒に参加可能な方、一人で参加される方はおおむね日常生活が自立している方

- ・身体障害者手帳所持者（1級、2級）
- ・知的障害者療育手帳所持者
- ・精神障害者保険福祉手帳所持者



※会場へは各自で対応をお願いいたします

【申し込み】 社協 ☎33-4567

※詳細については今月の回覧文書をご覧ください。

高木村社会福祉大会が開かれます！

【日時】 12月1日（日） 13:00～

【会場】 福祉センター 多目的ホール

【内容】 功労者表彰・福祉活動紹介

【講演・体験会】 「笑って心も体も絶好調！」

（講師） 田所 メアリー氏
（NPO法人ラフターヨガジャパン代表）
ラフターヨガ（笑いヨガ）の講演
と体験

【いいもの特産市】

今年は筒井園芸様よりご提供をいただいたお花のチャリティー販売や、東北特産品、手芸楽団いちごの手芸品、さくらの園のお菓子等の販売があります。

介護食の体験コーナーもありますので、ぜひお越しください。

※詳細については今月全戸配布します案内をご覧ください。



12月のお知らせ

*心配ごと相談 3日（火） 午前10時～
福祉センター（民生児童委員・行政相談員）

村のテレビいちごチャンネル ～ こんな取材がありました～



くりんネット
たかぎ

総務課・情報統計係

TEL 33-3666

FAX 33-3669

今年もマツタケが豊作でした！

大島山の家でもこんな立派なマツタケがたくさん提供でき、訪れる人たちを喜ばせました。



大島マツタケ観光では、昨年は不作のために営業できず、予約をお断りする事態に。関係の皆さんにとって今年は大変うれしい秋となりました。



テレビ信州
「ゆうがたGet」
の取材がありました

長野県に住みます芸人の《こてつ》が喬木村のいろんな魅力を楽しくレポート！

一期屋さんのイチゴハウスで定植体験をしているところ →



大島の皆さんと一緒にマツタケの「すきやき」！こてつのお二人も感激していました。(番組は10/7に放送されました)

地域おこし協力隊の「喬木村産小麦粉の料理教室」

作り方を説明する草柳隊員。

富田で作った小麦粉で、ブルーベリークリームチーズパンとチョコパンを作りました。(9/22)



11/2には村産小麦100%の「手打ちラーメン」と、「デコクッキーづくり」の教室を開催



「村の皆さんと直接かわる場がほしい」と考え、企画したそう。

安心安全の喬木村産小麦を使った教室、今後も開いていきたいとのことです。



アイデア光る！
デコクッキー